

# 障害者支援における ICT 活用の実践

## ～利用者支援にどう活かすのか～

入場無料・手話通訳（会場のみ）

日時

令和 5 年

6 月 7 日 **水** 10 時 30 分～12 時  
（開場 10 時）

場所

新宿区立障害者福祉センター 会議室（先着 40 名）  
要予約（5 月 10 日（水）から 6 月 5 日（月）まで）

・電話受付 : 03-3232-3711

・ZOOM 申込み※ : [ssk@pluto.plala.or.jp](mailto:ssk@pluto.plala.or.jp) に

Zoom の ID 等受信できるメールアドレスを記載の上お送りください。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、「新しい生活様式」に沿った新たな社会生活、経済活動を進めていくことが必要不可欠となりました。非対面型やオンラインといった ICT ツールが用いられてきている今日、福祉の現場において上手に ICT を取り入れ実践していく方法について、障害のある方が地域で生活していくための支援や、福祉現場における人材育成等を専門に研究されていらっしゃる綿祐二氏のお話を伺います。

わた ゆうじ  
講師：綿 祐二氏



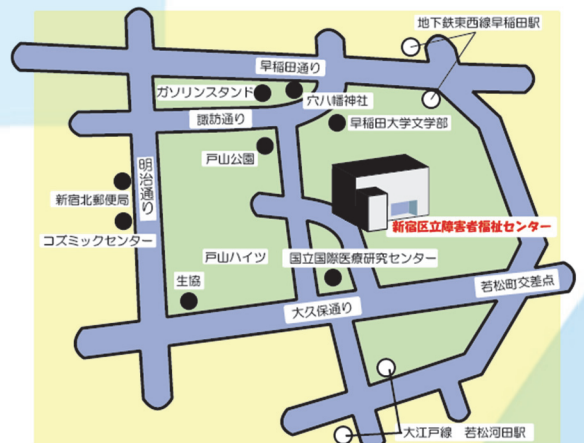
日本福祉大学・日本福祉大学大学院 教授  
社会福祉法人陸月会理事長

●講師プロフィール●

1964 年愛知県生まれ。東京都立大学、長崎国際大学助教授、文京学院大学・大学院教授を経て、現在、日本福祉大学福祉経営学部医療・福祉マネジメント学科学部長・教授。専門は「障害者福祉論」「福祉人材育成」「社会福祉経営論」「ノンバーバルコミュニケーションの開発」「障害児者地域生活支援」。

社会福祉法人陸月会理事長として大田区や西東京市を中心に障害者支援施設等の 40 事業を運営。

著書は「発達障害の子を育てる親の気持ちと向き合う」（金子書房）「認知症の理解・障害の理解」（全国社会福祉協議会出版部）「高齢者の寄り添い介護」（黎明書房）「介護の基本Ⅰ」「介護の基本Ⅱ」「生活支援技術Ⅰ」（建邦社）など多数。



東西線早稲田駅より徒歩 10 分

大江戸線若松河田駅より徒歩 6 分

国立国際医療研究センター前バス停より  
徒歩 4 分

※お車でのご来場はご遠慮ください。

※詳細は障害者福祉センターHP をご覧ください。URL:<http://shinjyuku-fukushi-center.org/>

【お問い合わせ】

新宿区立障害者福祉センター 新宿区戸山 1-22-2 TEL: 03-3232-3711 FAX: 03-3232-3344